



2024年8月27日

各 位

会 社 名 株式会社メディカルネット
代表者名 代表取締役会長 CEO 平川 大
(コード：3645 東証グロース)
問合せ先 管理本部ゼネラルマネージャー 三宅 大祐
(TEL. 03-5790-5261)

(訂正・数値データ訂正) 「2024年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2024年7月12日に発表いたしました「2024年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

2024年7月12日の開示後に一部訂正すべき事項が判明いたしましたので、「2024年5月期決算短信〔日本基準〕(連結)」を訂正させていただくものであります。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上



2024年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月12日

上場会社名 株式会社メディカルネット 上場取引所 東
 コード番号 3645 URL <https://www.medical-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 平川 大
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部ゼネラルマネージャー (氏名) 三宅 大祐 TEL (03)5790-5261
 定時株主総会開催予定日 2024年8月30日 配当支払開始予定日 2024年9月2日
 有価証券報告書提出予定日 2024年8月30日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期の連結業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	5,252	16.7	298	△21.4	322	△25.3	5	△94.9
2023年5月期	4,500	20.2	379	△14.7	431	△4.0	116	△69.4

(注1) 包括利益 2024年5月期 29百万円 (△74.2%) 2023年5月期 114百万円 (△71.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年5月期	0.66	—	0.3	8.7	5.7
2023年5月期	12.97	—	6.4	13.1	8.4

(参考) 持分法投資損益 2024年5月期 -百万円 2023年5月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	3,989	1,931	47.8	210.85
2023年5月期	3,467	1,929	55.3	211.94

(参考) 自己資本 2024年5月期 1,907百万円 2023年5月期 1,917百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年5月期	119	△285	144	1,507
2023年5月期	429	△62	△17	1,513

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年5月期	—	0.00	—	2.50	2.50	22	19.5	1.2
2024年5月期	—	0.00	—	3.00	3.00	27	455.3	1.4
2025年5月期 (予想)	—	0.00	—	3.00	3.00		19.9	

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,088	31.8	80	△52.7	67	△65.4	△5	△104.5	△0.58
通期	6,400	21.9	330	10.6	305	△5.4	136	-	19.95

1 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社（社名）株式会社ミルテル及びAVision Co.,Ltd.、除外 1社（社名）-

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年5月期	10,773,000株	2023年5月期	10,773,000株
2024年5月期	1,727,730株	2023年5月期	1,727,730株
2024年5月期	9,045,270株	2023年5月期	8,960,829株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年5月期の個別業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

（1）個別経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	2,078	14.2	302	△12.2	182	△54.6	81	△62.1
2023年5月期	1,819	12.4	343	△5.7	402	14.5	214	△13.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期	8.98	-
2023年5月期	23.89	-

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	3,062	1,957	63.9	216.43
2023年5月期	2,840	1,897	66.8	209.76

（参考）自己資本 2024年5月期 1,957百万円 2023年5月期 1,897百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料6ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
2. 当社は、2024年7月30日（火）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を会場及びライブ配信にて開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社Webサイト（<https://www.medical-net.com/ir/library/>）に本日掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 02
(1) 当期の経営成績の概況	P. 02
(2) 当期の財政状態の概況	P. 03
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 04
(4) 今後の見通し	P. 05
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 05
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 06
(1) 連結貸借対照表	P. 06
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 08
連結損益計算書	P. 08
連結包括利益計算書	P. 09
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(会計方針の変更)	P. 13
(セグメント情報等)	P. 13
(1株当たり情報)	P. 18
(重要な後発事象)	P. 18
4. 個別財務諸表及び主な注記	P. 19
(1) 貸借対照表	P. 19
(2) 損益計算書	P. 21
(3) 株主資本等変動計算書	P. 23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「インターネットを活用し 健康と生活の質を向上させることにより 笑顔を増やします。」をミッションとして掲げております。このミッションの下、メディカルネットグループは、歯科医療プラットフォームビジネスを軸に、口腔周りから全身の健康を導き、笑顔溢れる世界を創るヘルステック企業として、事業を展開しております。生活者がより良い治療を自ら選択でき、事業者の持続的な成長をサポートするサービスを提供し、世界中の人々の健康と成長を生涯にわたって支援する事業への展開を目指しております。この目標を達成するために、インターネットを活用したサービスの提供にとどまらず、歯科器材・医薬品の卸、医薬品の開発・製造、受託臨床検査事業や、タイにおける歯科医院運営及び、POSシステム開発・導入・メンテナンス事業を展開しております。

こうしたなか、当社グループは、既存事業のさらなる効率化を進めるとともに歯科業界でのメディカルネット経済圏を構築し、歯科医療業界のデジタル化の中核を担うプラットフォームの確立を進めております。さらに、口腔周りから始まる健康寿命増進プラットフォームビジネスの構築を推進し、事業を拡大したことにより売上高は前年比で増加いたしました。一方で、2024年1月に連結子会社化した株式会社ミルテルが成長過程にあり事業の収益化が実現できていないことや、事業拡大のための人員増に伴う人件費の増加により、営業利益は前年比で減少いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は5,252,061千円（前年比16.7%増）、営業利益は298,281千円（前年比21.4%減）、経常利益は322,505千円（前年比25.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は5,959千円（前年比94.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントを追加しております。これは、AVision Co., Ltd.を連結子会社（孫会社）化したことから、報告セグメントとして「クラウドインテグレーション事業」を新設したことによるものであります。

① メディア・プラットフォーム事業

メディア・プラットフォーム事業は、「口腔周りから健康な社会の実現」のため、価値ある情報の提供を目的に、当社グループが運営するポータルサイトを通して生活者に有益な歯科情報や美容情報、ヘルスケア情報をお届けしております。

当連結会計年度において新たにリリースいたしました、生活者によりよい情報をお届けするための歯科系新メディアへの広告出稿が好調に推移したことに加え、既存メディアのGoogleコアアルゴリズムアップデートへの対応が進んだことや、依然として歯科自由診療への需要が高いことにより歯科クリニックの広告出稿意欲は高く、売上高は前年比で増加いたしました。新メディア立ち上げに伴う人件費の増加等により、セグメント利益は前年比で微減いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は1,125,029千円（前年比6.0%増）、セグメント利益は626,989千円（前年比0.3%減）となりました。

② 医療機関経営支援事業

医療機関経営支援事業においては、SEMサービス及びHP制作・メンテナンスサービス、歯科医院運営、歯科器材・医薬品販売、医薬品・医薬部外品の製造・販売、歯科医院の事務代行・開業支援・経営支援・不動産販売等を行っております。

1. SEMサービス

クライアントのHPへのアクセス数を増やすために、SEOサービス及びリスティング広告の運用代行サービスを行っております。

SEOサービスにおいては、アクセス増加と順位対策を同時に行うことができるサービスが好調に推移し、継続的な収益の獲得に繋げ、また、リスティング広告においては、多様化・細分化するユーザーニーズに応えるべく、従来のYahoo!、Googleのリスティング広告、LINE広告に加え、TikTok広告などの運用代行を開始するなどサービスの拡充に努めた結果、売上高は前年比で増加いたしました。

2. HP制作・メンテナンスサービス

主に歯科医院、エステサロンをクライアントとして、HP制作・メンテナンスサービス等を提供しております。

情報過多で情報の正確性が求められる現代において、専門知識がなくとも誰もが手軽に情報を発信できるようになった背景もある中で、生活者のためになる正確な情報発信をしております。受注制作案件を確実に積み上げたものの前年には及ばず、売上高は前年比で減少いたしました。

3. 歯科医院運営

タイ・バンコクの連結子会社及び連結子会社（孫会社）において歯科医院を3院運営しており、患者様ファーストをモットーに人材育成、組織開発を行い、日本の医療を現地で展開しております。その結果、3院ともバンコクの頼れるインターナショナルクリニックへの成長を遂げ、売上高は前年比で増加いたしました。

4. 歯科商社事業

国内の連結子会社及びタイ・バンコクの連結子会社（孫会社）2社において、歯科商社事業を行っております。

東京と大阪の2拠点体制をとっている国内において、特に大阪での事業が好調に推移したことに加え、タイ・バンコクにおける事業も堅調に推移し、売上高は前年比で増加いたしました。

なお、2023年11月に、連結子会社であるオカムラを存続会社、株式会社オカムラOsakaを消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。

5. 医薬品・医薬部外品の製造・販売

連結子会社（孫会社）において、医薬品・医薬部外品の製造・販売を行っております。主力であるプライベートブランド商品の販売強化により、売上高は前年比で増加いたしました。

6. 歯科医院の事務代行・開業支援・経営支援・不動産販売

歯科医院の開業から経営支援までのワンストップサービスを提供しております。不動産事業が本格稼働し、着実に販売実績を積み上げたことに加え、経営支援サービスの契約数が増加いたしました。また積極的な人材の採用を継続し、売上高は前年比で増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は3,865,397千円（前年比18.8%増）、セグメント利益は187,918千円（前年比27.2%増）となりました。

③ 医療BtoB事業

医療BtoB事業においては、歯科医療従事者のための総合情報サイト「Dentwave.com」での広告ソリューションの提供を中心に、オンラインイベントの実施・運営、リサーチ、コンベンションの運営受託等、様々なサービスを提供しております。

歯科関連企業の広告出稿動向は、従来、学会や展示会等リアルな場での活用が主でしたが、コロナ禍においてWEB広告の需要が高まり、普及いたしました。現在は学会や展示会の機会も復活し、広告手法の多様化が見られる中適切な広告ソリューションを提供し、売上高は前年比で増加いたしました。業容拡大のため原価率の高いサービスに注力した結果、セグメント利益は前年比で減少いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は184,783千円（前年比1.8%増）、セグメント利益は20,195千円（前年比59.3%減）となりました。

④ クラウドインテグレーション事業

当連結会計年度に連結子会社（孫会社）化したAVision Co., Ltd.は、タイ国内において、小売業、製造業や病院向けにPOSシステムの開発・導入・メンテナンスサービスを行っております。歯科クリニックのIT化を促進し、タイにおける歯科プラットフォームの構築を目指しております。連結子会社化に伴い経営環境の見直しを行い、適切な人員配置などによるコストを計上した結果、営業損失となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は47,543千円、セグメント損失は6,381千円となりました。なお、当事業は当連結会計年度より報告セグメントとしているため、前連結会計年度比は記載しておりません。

⑤ その他

管理業務受託事業においては、経理、人事総務等の管理業務を受託し、サービスを提供しております。

また、当連結会計年度に連結子会社化した株式会社ミルテルは、本セグメントに含めております。株式会社ミルテルは、サイエンスソリューションプロバイダとして、受託臨床検査サービス等を提供しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は29,418千円（前年比711.7%増）、セグメント損失は62,587千円（前年はセグメント利益3,624千円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ522,214千円増（前連結会計年度末比15.1%増）の3,989,574千円となりました。これは主に長期前払費用が48,944千円減少いたしましたが、現金及び預金が9,708千円、売掛金が130,971千円、受取手形が17,540千円、商品が82,349千円、前渡金が71,380千円、前払費用が25,609千円、のれんが153,011千円増加したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ519,325千円増（前連結会計年度末比33.8%増）の2,057,665千円となりました。これは主に短期借入金が150,100千円、未払法人税等が21,807千円減少いたしましたが、買掛金が113,352千円、未払費用が36,624千円、前受金が143,439千円、長期借入金が304,402千円、退職給付に係る負債が29,789千円増加したためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,888千円増（前連結会計年度末比0.1%増）の1,931,908千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益5,959千円の計上と、非支配株主持分が12,680千円増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5,637千円減少し、1,507,711千円（前年比0.4%減）となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は119,587千円（前連結会計年度は429,134千円の増加）となりました。これは売上債権の増加、棚卸資産の増加、未払金の減少、法人税等の支払があったものの、減損損失の計上、長期前払費用の減少、税金等調整前当期純利益の計上があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は285,405千円（前連結会計年度は62,365千円の減少）となりました。これは有形固定資産の売却による収入があったものの、有形固定資産の取得による支出、保険積立金の積立による支出、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出があったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果増加した資金は144,109千円（前連結会計年度は17,902千円の減少）となりました。これは短期借入金の純減、配当金の支払額があったものの、長期借入れによる収入があったこと等によるものです。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
自己資本比率(%)	57.4	59.0	54.1	55.3	47.8
時価ベースの自己資本比率(%)	114.0	263.8	130.2	102.5	83.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	525.2	97.8	225.8	184.3	<u>860.8</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	36.3	206.6	173.5	141.8	<u>18.6</u>

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注）1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

2025年5月期の業績の見通しにつきましては、売上高は6,400,000千円(前期比21.9%増)、営業利益330,000千円(前期比10.6%増)、経常利益305,000千円(前期比5.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益136,000千円(前期比2,182%増)を予想しております。

各セグメントにおける見通しは次のとおりです。

①メディア・プラットフォーム事業

主力である従来のポータルサイトに加え、2024年5月期にリリースをした新メディアについて、引き続き積極的な販売を推進し、増収増益を見込んでおります。

②医療機関支援事業

従来の事業の継続・強化に加え、歯科医師個人のライフサポートとしての不動産販売を引き続き推進することにより、増収増益を見込んでおります。

また、連結子会社である株式会社オカムラを中心に、歯科医療向け納品プラットフォーム事業を確立し、歯科ディーラーと歯科クリニック間におけるアナログ中心の取引をデジタル化してまいります。歯科ディーラーと歯科クリニックの双方に取引の効率化を提供し、歯科業界にとって価値のあるDX化を推進いたします。

③医療BtoB事業

「Dentwave.com」における、歯科医療従事者の会員数は堅調に増加しております。この会員基盤を活かし、オンライン、リアルの両側面からソリューションの提供を推進するとともに、さらなる会員数の獲得に繋げて参ります。また、2025年5月期は新たに歯科医療従事者向けの人材紹介事業を開始予定であり、増収増益を見込んでおります。

④クラウドインテグレーション事業

2024年3月に連結子会社(孫会社)化したAVision Co., Ltd.では、タイ国内において同社の持つPOSシステム特化型ビジネスのノウハウを活用し、タイにおける歯科クリニックのIT化を促進し、タイにおける歯科プラットフォームの構築及び連結子会社(孫会社)のNU-DENT Co., Ltd.が掲げる「タイ歯科商社事業のDX化」を推進いたします。

⑤その他

2024年1月に連結子会社化した株式会社ミルテルでは、同社の持つ世界オンリーワンの技術である「テロメアテスト」や、唾液で簡易的な乳がんリスク検査が可能な「スキャンテスト 乳がん」を活用し「未病・予防プラットフォーム」の構築を推進するとともに、収益化のための施策を実施してまいります。

これらを踏まえ、次期(2025年5月期)の業績見通しは、以下のとおりです。

	2024年5月期(実績)	2025年5月期(予想)	前年比
売上高	5,252	6,400	21.9%
営業利益	298	330	10.6%
経常利益	322	305	△5.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5	136	2182.0%
1株当たり当期純利益	0.66	19.95	19.29

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を確保するため、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,518,550	1,528,258
受取手形	4,686	22,226
売掛金	689,063	820,035
商品	123,968	206,317
前渡金	57,666	129,047
その他	84,900	137,460
貸倒引当金	△19,260	△8,353
流動資産合計	2,459,574	2,834,991
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	31,233	35,197
土地	40,920	40,920
その他(純額)	39,280	49,436
有形固定資産合計	111,433	125,554
無形固定資産		
のれん	293,642	446,654
その他	12,311	13,687
無形固定資産合計	305,954	460,342
投資その他の資産		
投資有価証券	62,152	59,202
長期貸付金	44,521	41,088
長期前払費用	296,107	247,163
繰延税金資産	49,935	58,909
その他	185,182	239,313
貸倒引当金	△47,502	△76,991
投資その他の資産合計	590,397	568,685
固定資産合計	1,007,785	1,154,582
資産合計	3,467,360	3,989,574
負債の部		
流動負債		
買掛金	322,933	436,285
短期借入金	680,480	530,380
1年内返済予定の長期借入金	27,727	112,038
未払法人税等	90,816	69,008
その他	315,959	474,620
流動負債合計	1,437,916	1,622,333
固定負債		
長期借入金	82,622	387,024
繰延税金負債	—	192
退職給付に係る負債	11,065	40,855
その他	6,735	7,259
固定負債合計	100,423	435,332
負債合計	1,538,340	2,057,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	286,034	286,034
資本剰余金	337,314	337,314
利益剰余金	1,710,467	1,693,813
自己株式	△443,718	△443,718
株主資本合計	1,890,097	1,873,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,229	4,031
為替換算調整勘定	24,689	29,749
その他の包括利益累計額合計	26,919	33,781
非支配株主持分	12,002	24,683
純資産合計	1,929,020	1,931,908
負債純資産合計	3,467,360	3,989,574

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	4,500,846	5,252,061
売上原価	2,719,711	3,411,058
売上総利益	1,781,134	1,841,003
販売費及び一般管理費	1,401,483	1,542,721
営業利益	379,650	298,281
営業外収益		
受取利息及び配当金	841	1,143
未払配当金除斥益	53	45
貸倒引当金戻入額	729	—
受取保険金	3,180	—
為替差益	45,190	34,294
その他	7,046	3,644
営業外収益合計	57,043	39,127
営業外費用		
支払利息	3,026	6,422
貸倒引当金繰入額	—	342
投資事業組合運用損	1,392	1,276
消費税差額	—	6,358
その他	525	502
営業外費用合計	4,944	14,903
経常利益	431,749	322,505
特別利益		
固定資産売却益	2,848	5,627
特別利益合計	2,848	5,627
特別損失		
投資有価証券評価損	40,000	4,269
減損損失	143,760	170,812
その他	95	—
特別損失合計	183,855	175,082
税金等調整前当期純利益	250,743	153,050
法人税、住民税及び事業税	157,591	136,243
法人税等調整額	△15,694	△9,576
法人税等合計	141,896	126,667
当期純利益	108,846	26,382
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△7,334	20,423
親会社株主に帰属する当期純利益	116,181	5,959

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
当期純利益	108,846	26,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	553	1,801
為替換算調整勘定	4,790	<u>1,252</u>
その他の包括利益合計	5,343	<u>3,054</u>
包括利益	114,190	<u>29,437</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	131,797	<u>26,212</u>
非支配株主に係る包括利益	△17,606	<u>3,224</u>

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	286,034	287,663	1,629,549	△511,394	1,691,852
当期変動額					
剰余金の配当			△35,263		△35,263
親会社株主に帰属する当期純利益			116,181		116,181
自己株式の処分		49,650		67,676	117,327
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	49,650	80,918	67,676	198,245
当期末残高	286,034	337,314	1,710,467	△443,718	1,890,097

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,676	9,627	11,303	29,609	1,732,766
当期変動額					
剰余金の配当					△35,263
親会社株主に帰属する当期純利益					116,181
自己株式の処分					117,327
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	553	15,062	15,615	△17,606	△1,991
当期変動額合計	553	15,062	15,615	△17,606	196,253
当期末残高	2,229	24,689	26,919	12,002	1,929,020

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	286,034	337,314	1,710,467	△443,718	1,890,097
当期変動額					
剰余金の配当			△22,613		△22,613
親会社株主に帰属する当期純利益			5,959		5,959
自己株式の処分		—		—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△16,653	—	△16,653
当期末残高	286,034	337,314	1,693,813	△443,718	1,873,444

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,229	24,689	26,919	12,002	1,929,020
当期変動額					
剰余金の配当					△22,613
親会社株主に帰属する当期純利益					5,959
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,801	5,060	6,861	12,680	19,542
当期変動額合計	1,801	5,060	6,861	12,680	2,888
当期末残高	4,031	29,749	33,781	24,683	1,931,908

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	250,743	153,050
減価償却費	15,742	19,543
のれん償却額	46,330	34,272
減損損失	143,760	170,812
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,390	18,558
受取利息及び受取配当金	△841	△1,143
支払利息	3,026	6,422
投資有価証券評価損益(△は益)	40,000	4,269
固定資産売却損益(△は益)	△2,753	△5,627
為替差損益(△は益)	△45,190	△34,294
売上債権の増減額(△は増加)	△30,658	△115,952
棚卸資産の増減額(△は増加)	5,029	△72,451
前払費用の増減額(△は増加)	△7,878	△4,720
長期前払費用の増減額(△は増加)	26,309	49,099
仕入債務の増減額(△は減少)	63,122	85,094
未払金の増減額(△は減少)	△5,452	△45,861
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,876	5,001
その他	81,128	17,412
小計	590,683	283,488
利息及び配当金の受取額	841	1,143
利息の支払額	△3,026	△6,422
法人税等の支払額	△159,364	△158,621
営業活動によるキャッシュ・フロー	429,134	119,587
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,631	△32,800
有形固定資産の売却による収入	3,784	5,627
投資有価証券の取得による支出	△27,000	—
無形固定資産の売却による収入	955	—
貸付金の回収による収入	3,365	3,399
敷金及び保証金の差入による支出	△9,100	△2,715
保険積立金の積立による支出	△13,046	△14,160
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△224,069
資産除去債務の履行による支出	—	△2,584
その他	△693	△18,102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,365	△285,405
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,468	△150,917
長期借入れによる収入	—	360,000
長期借入金の返済による支出	△33,432	△36,287
配当金の支払額	△35,177	△22,498
リース債務の返済による支出	—	△6,187
その他	238	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,902	144,109
現金及び現金同等物に係る換算差額	35,694	16,070
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	384,560	△5,637
現金及び現金同等物の期首残高	1,128,788	1,513,349
現金及び現金同等物の期末残高	1,513,349	1,507,711

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に提供するサービス内容や経済的特徴を基礎としたサービス別の事業部門及び子会社を置き、各事業部門及び子会社は取り扱うサービスについて戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループはサービス別の事業部門及び子会社を基礎とし、経済的特徴が概ね類似している事業セグメントを集約した「メディア・プラットフォーム事業」、「医療機関経営支援事業」、「医療BtoB事業」及び「クラウドインテグレーション事業」の4つを報告セグメントとしております。

「メディア・プラットフォーム事業」は、歯科医療領域を中心に「からだ」・「健康」・「美」に特化した情報を提供する専門ポータルサイトを運営しております。

「医療機関経営支援事業」は、SEMサービス（SEOサービス及びリスティング広告（検索連動広告）運用代行サービス）、事業者向けHP制作・メンテナンスサービス、歯科医院の開業支援・経営支援及び販売代理を行っております。

「医療BtoB事業」は、歯科医療従事者等を会員とするBtoBポータルサイト運営をしており、その会員を基盤として歯科関連企業等向けのリサーチやコンベンション運営受託サービス等を提供しております。

「クラウドインテグレーション事業」は、タイ国内において、小売業、製造業や病院向けにPOSシステムの開発・導入・メンテナンスサービスを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

当連結会計年度において、AVision Co.,Ltd.を連結子会社（孫会社）化したことに伴い、報告セグメント「クラウドインテグレーション事業」を新たに追加しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	メディア・ プラットフォーム 事業	医療機関 経営支援 事業	医療BtoB 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,061,001	3,254,648	181,572	4,497,222	3,624	4,500,846
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	213	22	237	—	237
計	1,061,004	3,254,861	181,594	4,497,459	3,624	4,501,084
セグメント利益	628,838	147,684	49,678	826,201	3,624	829,825
セグメント資産	80,269	2,162,788	34,902	2,277,960	—	2,277,960
その他の項目						
減価償却費	1,446	11,540	523	13,510	—	13,510
のれんの償却額	—	46,330	—	46,330	—	46,330
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	—	13,972	—	13,972	—	13,972

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、管理業務受託事業等であります。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				計	その他 (注)	合計
	メディア・ プラットフォーム 事業	医療機関 経営支援 事業	医療BtoB 事業	クラウドイン テグレーション 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	1,125,029	3,865,296	184,773	47,543	5,222,642	29,418	5,252,061
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	101	9	—	111	—	111
計	1,125,029	3,865,397	184,783	47,543	5,222,753	29,418	5,252,172
セグメント利益又は損失(△)	626,989	<u>187,918</u>	20,195	<u>△6,381</u>	<u>828,722</u>	<u>△62,587</u>	766,135
セグメント資産	69,546	<u>1,636,157</u>	<u>54,989</u>	610,156	<u>2,370,850</u>	<u>53,794</u>	<u>2,424,645</u>
その他の項目							
減価償却費	1,566	14,643	602	347	17,160	65	17,225
のれんの償却額	—	30,002	—	4,269	34,272	—	34,272
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	—	<u>34,183</u>	<u>5,000</u>	<u>185</u>	<u>39,369</u>	<u>1,300</u>	<u>40,669</u>

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受託臨床検査事業等であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,497,459	5,222,753
「その他」の区分の売上高	3,624	29,418
セグメント間取引消去	△237	△111
連結財務諸表の売上高	4,500,846	5,252,061

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	826,201	<u>828,722</u>
「その他」の区分の利益	3,624	<u>△62,587</u>
全社費用(注)1	△451,902	△469,654
その他の調整額(注)2	1,728	1,800
連結財務諸表の営業利益	379,650	298,281

(注) 1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の調整額は、各報告セグメントが負担する営業費用と報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益との消去によるものであります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,277,960	<u>2,370,850</u>
「その他」の区分の資産	—	53,794
全社資産(注)	1,189,399	<u>1,564,929</u>
連結財務諸表の資産合計	3,467,360	3,989,574

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金並びに管理部門に係る資産等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	13,510	17,160	—	<u>65</u>	2,232	<u>2,317</u>	15,742	19,543
有形固定資産及び無形固定資産の増加額(注)	13,972	<u>39,369</u>	—	<u>1,300</u>	3,725	<u>1,643</u>	17,697	<u>41,012</u>

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る設備投資額等であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報として、同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	タイ	合計
3,954,830	546,016	4,500,846

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	タイ	合計
75,977	35,455	111,433

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報として、同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	タイ	合計
4,658,100	593,960	5,252,061

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	タイ	合計
72,920	52,633	125,554

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

医療機関経営支援事業において、減損損失を143,760千円計上しております。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

医療機関経営支援事業において、減損損失を93,037千円計上しております。

その他事業において、減損損失を77,774円計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	メディア・プラットフォーム事業	医療機関経営支援事業	医療BtoB事業	計			
当期末残高	—	293,642	—	293,642	—	—	293,642

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	メディア・プラットフォーム事業	医療機関経営支援事業	医療BtoB事業	クラウドインテグレーション事業	計			
当期末残高	—	191,328	—	255,325	446,654	—	—	446,654

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり純資産額	211円94銭	210円85銭
1株当たり当期純利益	12円97銭	0円66銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	116,181	5,959
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	116,181	5,959
普通株式の期中平均株式数(株)	8,960,829	9,045,270

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当事業年度 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,126,306	1,003,702
売掛金	271,362	246,111
貯蔵品	680	712
商品	810	66,684
前渡金	56,521	46,607
前払費用	58,376	60,899
1年内回収予定の長期貸付金	39,685	46,253
その他	7,209	6,713
貸倒引当金	△19,033	△7,944
流動資産合計	1,541,918	1,469,740
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	11,202	9,811
車両運搬具	3,518	2,346
工具、器具及び備品	3,673	2,857
有形固定資産合計	18,394	15,015
無形固定資産		
ソフトウェア	9,676	6,273
その他	167	5,167
無形固定資産合計	9,843	11,440
投資その他の資産		
投資有価証券	61,352	58,402
関係会社株式	203,200	392,434
破産更生債権等	45,452	74,598
長期貸付金	602,217	887,201
長期前払費用	278,931	231,205
繰延税金資産	50,768	63,300
その他	84,327	95,932
貸倒引当金	△55,530	△236,624
投資その他の資産合計	1,270,718	1,566,450
固定資産合計	1,298,957	1,592,907
資産合計	2,840,876	3,062,648
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,556	71,073
短期借入金	550,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	—	51,360
未払金	105,583	64,407
未払費用	98,069	109,821
未払法人税等	82,283	50,053
前受金	17,554	13,454
預り金	16,701	14,186
その他	24,824	30,512
流動負債合計	943,573	804,869
固定負債		
長期借入金	—	300,080
固定負債合計	—	300,080
負債合計	943,573	1,104,949

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当事業年度 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	286,034	286,034
資本剰余金		
資本準備金	261,034	261,034
その他資本剰余金	103,529	103,529
資本剰余金合計	364,563	364,563
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,688,192	1,746,786
利益剰余金合計	1,688,192	1,746,786
自己株式	△443,718	△443,718
株主資本合計	1,895,072	1,953,666
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,229	4,031
評価・換算差額等合計	2,229	4,031
純資産合計	1,897,302	1,957,698
負債純資産合計	2,840,876	3,062,648

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当事業年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	1,819,570	2,078,521
売上原価	605,822	822,095
売上総利益	1,213,747	1,256,425
販売費及び一般管理費	869,942	954,415
営業利益	343,805	302,010
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,579	7,179
業務受託料	1,728	1,800
未払配当金除斥益	53	45
為替差益	41,142	32,742
貸倒引当金戻入額	8,476	—
その他	4,478	2,451
営業外収益合計	62,457	44,218
営業外費用		
支払利息	2,262	3,954
投資事業組合運用損	1,392	1,276
貸倒引当金繰入額	—	151,947
消費税差額	—	6,358
営業外費用合計	3,654	163,537
経常利益	402,607	182,691
特別損失		
投資有価証券評価損	40,000	4,269
関係会社株式評価損	29,999	1,083
その他	38	—
特別損失合計	70,038	5,353
税引前当期純利益	332,569	177,337
法人税、住民税及び事業税	132,017	109,457
法人税等調整額	△13,504	△13,327
法人税等合計	118,512	96,130
当期純利益	214,056	81,207

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)		当事業年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 媒体費	※	142,631	23.5	104,122	12.7
II 労務費		276,742	45.7	311,224	37.9
III 外注費		101,495	16.8	94,002	11.4
IV 経費		84,952	14.0	87,447	10.6
V 不動産販売売上原価		-	-	225,299	27.4
売上原価		605,822	100.0	822,095	100.0

(注) ※ 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当事業年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
減価償却費(千円)	2,367	2,627
賃借料(千円)	23,302	25,928
支払手数料(千円)	43,978	43,497

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	286,034	261,034	53,878	314,912	1,509,399	1,509,399	△511,394
当期変動額							
剰余金の配当					△35,263	△35,263	
当期純利益					214,056	214,056	
自己株式の処分			49,650	49,650			67,676
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	49,650	49,650	178,792	178,792	67,676
当期末残高	286,034	261,034	103,529	364,563	1,688,192	1,688,192	△443,718

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	1,598,952	1,676	1,676	1,600,629
当期変動額				
剰余金の配当	△35,263			△35,263
当期純利益	214,056			214,056
自己株式の処分	117,327			117,327
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		553	553	553
当期変動額合計	296,119	553	553	296,673
当期末残高	1,895,072	2,229	2,229	1,897,302

当事業年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	286,034	261,034	103,529	364,563	1,688,192	1,688,192	△443,718
当期変動額							
剰余金の配当					△22,613	△22,613	
当期純利益					81,207	81,207	
自己株式の処分			二	二			二
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	二	二	二	二	58,594	58,594	二
当期末残高	286,034	261,034	103,529	364,563	1,746,786	1,746,786	△443,718

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	1,895,072	2,229	2,229	1,897,302
当期変動額				
剰余金の配当	△22,613			△22,613
当期純利益	81,207			81,207
自己株式の処分	二			二
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		1,801	1,801	1,801
当期変動額合計	58,594	1,801	1,801	60,395
当期末残高	1,953,666	4,031	4,031	1,957,698